

四が発事第 1118001 号
令和 6 年 11 月 18 日

関係機関の長 殿

独立行政法人国立病院機構
四国がんセンター院長
(押印省略)

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター臨床研究センター長の
公募について(依頼)

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
四国がんセンターの運営につきましては、日頃より格段のご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、このたび四国がんセンターでは臨床研究センター長を別添「募集要項」により公募することになりました。

つきましてはご多忙のところ大変恐縮に存じますが、貴機関並びに関係者等に適任者がおられましたら、書類を添えてご推薦下さいますようお願い申し上げます。

募 集 要 項

1. 職名及び人数 臨床研究センター長 1名
2. 身 分 独立行政法人国立病院機構職員
3. 服 務 給 与 等 独立行政法人国立病院機構職員就業規則及び
給与規程による

4. 職 務 内 容

四国がんセンターでは平成23年4月の臨床研究部から臨床研究センターへの昇格に伴い、組織を4部10室に拡充して運営して参りました。「臨床研究推進部」は臨床試験支援室を擁し、企業主導/医師主導治験の全面支援と医師主導臨床試験の一部支援を行っています。また、「がん予防・疫学研究部」では院内のみならず愛媛県がん診療連携拠点病院として愛媛県全体をカバーするがん登録業務を行っており、愛媛県におけるがん分布地図等の興味あるデータが蓄積しつつあります。更には四国で唯一のがんゲノム医療拠点病院としての役割も担い、体制を整えております。「がん診断・治療開発部」では分子遺伝学研究室において遺伝性がんの家系調査及び遺伝カウンセリング、がんゲノム治療の開発などに積極的に取り組んでおり、臨床研究および実務面における拠点施設として機能しています。

今後がん専門病院に併設された臨床研究センターの特徴を活かすべく、がんに特化した情報発信に取り組んで行くため、当院臨床研究センターにおいて意欲を持ち次世代に渡ってご活躍いただける方を求めています。

5. 応 募 資 格

- ① 医師免許取得者
- ② 原則として、15年以上の医学研究歴があること。
- ③ 臨床研究センターの発展に貢献できること。
- ④ 診療面でも貢献できること。

6. 採用予定年月日

令和7年3月1日(予定)

7. 提 出 書 類

- ① 履歴書(写真貼付、別紙参考様式1)
- ② 推薦状(所属機関の長または直属の上司あるいは本人の研究業績その他についてよく承知している者の推薦とする。別紙参考様式2)

- ③ 医師免許証(写)、大学卒業証書(写)、専門医認定証等(写)
- ④ 業績目録(別紙参考様式3)
 - ・原著論文、総説、著書、その他にまとめてください。
 - ・学会発表については、国内学会は特別講演、シンポジウムおよびワークショップなど招待講演のリストを、国際学会は一般講演、シンポジウム、ワークショップなどの招待講演に分けてそれぞれ開催地を明記してください。
- ⑤ 主要論文 5編 (別刷またはコピー各1部)
- ⑥ 現在までの臨床ならびに研究活動の概要と当該部門活動への抱負をそれぞれ別の用紙に1,000字程度で記載してください。

8. 応募締切日

令和6年12月17日(火)必着

9. 選考方法

臨床研究センター長選考委員会にて審査、選考を行う。

10. 書類送付及び問い合わせ先

〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲160

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター

管理課 庶務班長

TEL:089-999-1111

FAX:089-999-1100

11. その他

国立病院機構の臨床研究組織については、毎年度組織活動が評価されており、その実績に応じて数年毎に組織の改廃が行われています。当院においてはこれまでの活動が評価され臨床研究センターの設置が認められておりますが、今後の臨床研究センターの活動状況によっては組織改廃の対象となる場合があります、処遇の変更が起り得る場合があります。

なお、独立行政法人国立病院機構四国がんセンターの概要は下記をご参照ください。

ホームページ <http://www.shikoku-cc.go.jp/>

推薦状(記載例)

現職

氏名

※記載例

標記の者は、……

…を行う等、優秀な臨床及び研究業績を有し、管理能力・経営能力・将来性ともに申し分なく、
国立病院機構四国がんセンター臨床研究センター長候補として推薦いたします。

令和 年 月 日

施設名

職名

氏名

印

令和 年 月 日

発表論文目録
(原著)

氏名

番号	題名	発表誌名 (巻、頁、年)	著者名

(注) ※頁は終頁も記入し、年は西暦で記入して下さい。
※著者名は全員の氏名を掲載順に記入し、本人名にアンダーラインを付す。
※番号の下に「◎・・・単独、○・・・筆頭、△・・・その他」等の記号を付すこと。

令和 年 月 日

発表論文目録
(総説)

氏名

番号	題名	発表誌名 (巻、頁、年)	著者名

(注) ※頁は終頁も記入し、年は西暦で記入して下さい。
※著者名は全員の氏名を掲載順に記入し、本人名にアンダーラインを付す。
※番号の下に「◎…単独、○…筆頭、△…その他」等の記号を付すこと。

令和 年 月 日

出版図書目録
(著書)

氏名

番号	題名	発表誌名 (巻、頁、年)	著者名

(注) ※頁は終頁も記入し、年は西暦で記入して下さい。
※著者名は全員の氏名を掲載順に記入し、本人名にアンダーラインを付す。
※番号の下に「◎…単独、○…筆頭、△…その他」等の記号を付すこと。

令和 年 月 日

発表論文目録
(その他)

氏名

番号	題名	発表誌名 (巻、頁、年)	著者名

(注) ※頁は終頁も記入し、年は西暦で記入して下さい。
※著者名は全員の氏名を掲載順に記入し、本人名にアンダーラインを付す。
※番号の下に「◎…単独、○…筆頭、△…その他」等の記号を付すこと。

令和 年 月 日

学会発表

氏名

番号	演題名	発表者	学会名	年月

(注) ※国際学会等、特に重要なものを記載して下さい。
※番号の下に「◎…単独、○…筆頭、△…その他」等の記号を付すこと。